

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター	対象年度	令和2年度
------	-----------------------	------	-------

### 【 目 次 】

I.	履行確認	2
1.	維持管理業務	2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 清掃</li> <li>(2) 保守・点検</li> <li>(3) 保安・警備</li> <li>(4) 小規模修繕</li> <li>(5) 防犯・防災対策</li> <li>(6) 料金徴収業務</li> </ul>	
2.	運營業務	5
	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 利用実績               <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 利用者数等（又は入居率等）</li> <li>2) 施設稼働率</li> <li>3) 教室・イベント等参加者数</li> </ul> </li> <li>(2) 運営企画</li> <li>(3) 受付・接客</li> <li>(4) 広報</li> <li>(5) 情報管理</li> </ul>	
3.	自主事業	8
II.	サービスの質の評価	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 維持管理業務</li> <li>2. 運營業務</li> <li>3. 自主事業</li> <li>4. 総合評価</li> </ul>	
III.	サービスの安定性評価(財務状況)	11
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 事業収支               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 収入</li> <li>(2) 支出</li> </ul> </li> <li>2. 経営分析指標</li> </ul>	
IV.	総合評価	13
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 目標</li> <li>2. 評価結果</li> </ul>	

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター		対象年度	令和2年度
指定管理者	バイオセンター運営共同体 構成員名 一般社団法人トピカルテクノプラス 株式会社久米電装 指定期間:2018年4月～2023年3月		所管課	商工労働部 ものづくり振興課

## I. 履行確認

## 1. 維持管理業務

## (1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		土日祝祭日を除き、2名の清掃員が1日交代で実施。センタースタッフも参加。	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施されている。	ロビーやトイレ、階段等の共用部分及び事務室について、清潔さが保持されている。日報等の関係書類も、整理・保管されている。今後も館内を清潔に保つため適切に対応する必要がある。
〈定期清掃〉	○	○	ワックス塗布:2回/年 カーペット清掃:2回/年 除草:3回/年 窓ガラス清掃:2回/年 適宜スタッフ対応			

## (2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
分析機器・実証機器の保守管理 特殊実験室の保守管理	○		分析機器・実証機器の日常保守管理 日常点検、滅菌装置の法定検査	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施されている。	業務仕様書に基づき指定管理者及び委託業者による点検が実施されている。点検等の指摘事項についても適切に対応していると共に、優先度をつけ、順次対応している。委託業者からの業務完了報告書は適正に受理され、整理・保管されている。今後も適宜必要に応じて点検を実施する必要がある。
受変電設備点検		○	定期点検:1回/月 年次点検:1回/年			
空調設備点検	○		定期点検:2回/年			
昇降機点検		○	定期点検:4回/年 遠隔点検:1回/月 定期検査:1回/年			
消防設備点検	○		機器点検:1回/年 総合点検:1回/年 (機器点検も実施)			
空気環境測定	○		定期検査:1回/月			
貯水槽点検	○		定期点検:1回/月 定期清掃:1回/年			
水質検査	○	○	定期検査: 2回/年 簡易水道検査:1回/月 水質検査・残塩測定:1回/月			

## (3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
中央監視装置等による設備管理、防災、空調、その他設備機器の保守管理	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合設備管理</li> <li>○空調機器点検</li> <li>○消防用設備点検</li> <li>○自家用電気工作物の保安</li> </ul>	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施されている。	業務仕様書に基づき委託業者による点検が実施されている。当該業者からの業務報告書は適正に整理・保管されている。また、24時間体制で機械警備が実施されている。関係書類も適正に整理・保管されている。今後も施設の保安・警備について、適切に対応する必要がある。
機械警備		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○閉館時間帯を含む24時間体制で機械警備(セコム)を実施し非常時対応できる体制を整えている。</li> </ul>			

## (4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設の修繕を実施	○		空調設備、防災設備、設備備品、機器部品等の修繕を実施	事業計画のとおり実施されている。	1件50万円未満の修繕については、指定管理者の予算内において適切に実施されている。	今後も県と指定管理者による調整により、修繕の優先順位を定め、適切に実施する必要がある。

(5) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
火災予防 巡回点検 入居者情報提出 来訪者等の確認 駐車場管理	○		○防火管理者主導による消防訓練 練実施。 ○設備管理者職員により毎日の 開館閉館時に巡回点検の実施。 ○来訪者に対しての入口での確認の実施。 ○年度初めに、入居企業から安全管理リストの提出を求め、駐車場使用車両の確認。不審車両や放置車両対策として職員による巡回確認を実施。	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施されている。	火災防止について、自衛消防隊を組織し、消防訓練が適切に実施されている。施錠・鍵の保管について、指定管理者が確認作業を実施しており、来訪者についても、随時確認が行われている。 入居者・指定管理者の安全を確保するため、今後も安全管理を適切に実施する必要がある。

(6) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用料金の徴収及び返還、キャンセル等について対応する。	○		利用料金の徴収及び返還、キャンセルについて、適時適切に対応した。	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施されている。	適切に利用料金等の徴収・返還・キャンセル業務が行われている。また、関係書類についても適切に整理・保管されている。今後も継続して適切に料金徴収を行う必要がある。
施設利用料及び光熱水費等について入居者等から徴収を行う。	○		施設利用料及び光熱水費等について適時適切に徴収を行った。			

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	各項目とも適切に対応している。今後も適切な施設の管理運営に取り組んでいただきたい。
--------------------	---

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R2年度)の主な取組改善案を記入してください。

2. 運営業務

(1) 利用実績

[1] 入居率等

	R1年度実績	事業計画 (目標値)	R2年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
入居率 11室/16室	94%	81%	69%	73%	85%	事業拡大等による退去が重なり入居率が落ちたが、令和3年6月末現在では入居率は94%まで回復している。
入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。				評価(①利用状況)		B
【評価基準(①利用状況)】 目標値に対する達成率 S: 110%以上 A: 100%以上、110%未満 B: 80%以上、100%未満 C: 80%未満						

2) 施設稼働率

	R1年度実績	事業計画 (目標値)	R2年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
平均稼働率	(施設) 年間平均稼働率:76%	年間平均稼働率 70%以上	(施設) 年間平均稼働率:58%	76%	83%	新型コロナウイルスの影響により施設の外部利用を制限していた時期もあったことから稼働率が落ちている。
	(機器) 年間平均稼働率:14.0% 《内訳》 研究機器:24%(103回/月平均) 実証機器:4%(24回/月平均)	年平均稼働率 12%以上	(機器) 年間平均稼働率:10.0% 《内訳》 研究機器:15%(103回/月平均) 実証機器:5%(24回/月平均)	71%	83%	
平日・土日祝日別稼働率						
施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。				評価(①利用状況)		B
【評価基準(①利用状況)】 目標値に対する達成率 S: 110%以上 A: 100%以上、110%未満 B: 80%以上、100%未満 C: 80%未満						

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	R1年度実績	事業計画	R2年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
機器講習会等	機器利用説明会	平成31年4月12日 【NMR Webセミナー】 参加者:4名(入居者:0名) 達成率:80%(目標値:5名)	講習会開催 4回/年	令和2年6月25日 【NITE微生物活用Webセミナー】 参加者:10名(入居者:3名) 達成率:90%(目標値:10名)	57%	100%	事業計画以上に開催し参加者数もおおむね目標値に達している。今後も利用者のニーズを把握し、適切な講習会を行うとともに、多くの利用者に周知を行う必要がある。
		令和元年6月13日 【企業支援セミナー】 参加者:30名(入居者:7名) 達成率:75%(目標値:40名)		令和3年1月14日 【キャピラリーDNAシーケンサーセミナー】 参加者:12名(入居者:3名) 達成率:120%(目標値:10名)			
		令和元年6月25日 【NMR基礎講座】 参加者14名(入居者:7名) 達成率140%(目標値:10名)		令和3年3月18日 【オールインワン蛍光顕微鏡Webでつかいこなしセミナー】 参加者:11名(入居者:4名) 達成率:110%(目標値:10名)			
		令和元年6月26日 【NMR分析】 参加者:16名(入居者:6名) 達成率:100%(目標値:16名)		令和3年3月26日 【企業支援セミナー】 参加者:53名(入居者:1名) 達成率:106%(目標値:50名)			
		令和元年7月25日 【食品衛生検査の省力化】 参加者:33名(入居者:4名) 達成率:110%(目標値:30名)					
		令和元年9月25日 【企業支援セミナー】 参加者:42名(入居者:0名) 達成率:105%(目標値:40名)					

	令和元年12月3日 【レオメーター】 参加者:27名(入居者:1名) 達成率:135%(目標値:20名)			
--	---	--	--	--

内容	R1年度実績	事業計画	R2年度実績	整合性の検証		現状分析・課題
				前年比	計画比	
活性化会議 入居企業との連絡会	令和元年9月12日 参加者:14社20名 達成率:93%(目標値:15社)	2回/年	令和2年10月22日 参加者:10社15名 達成率:100%(目標値:10社/10社) ※オンライン開催	100%	100%	毎年度活性化会議と交流会について年2回開催していたが、令和2年度は新型コロナウイルス流行の影響により交流会を中止している。
	令和2年3月6日 参加者:なし ※コロナ感染拡大防止の為、資料配布のみで実施		令和2年3月2日 参加者:11社17名 達成率:90%(目標値:10社/11社) ※オンライン開催			
交流会 入居企業及び周辺企業との顔合わせ、意見交換、情報収集を目的とした交流会の開催	【2施設合同交流会】 令和元年9月27日 参加者:118名 達成率:118%(目標値100名)	2回/年	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催を中止	67%	-	
	【異業種交流会】 令和2年2月7日 参加者:105名 達成率:105%(目標値:100名)					
防災訓練等 地震・津波防災訓練	令和元年11月5日 「沖繩県広域 地震・津波避難訓練」へ参加。地震・津波発生時の避難経路の確認。	防災訓練 1回/年	令和2年11月5日 「沖繩県広域 地震・津波避難訓練」へ参加。地震・津波発生時の避難経路の確認。	100%	100%	海に隣接していることもあり、防災管理・津波等への対策を、今後も徹底する必要がある。
	令和2年3月27日 参加者:17名/17名 (参加率:100%) ※コロナ感染拡大防止の為、指定管理者のみで実施	消防訓練 1回/年	令和2年9月18日 参加者:17名/17名 (参加率:100%) ※コロナ感染拡大防止の為、指定管理者のみで実施	100%	100%	
計				85%	100%	

## (2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉	243日 (土日祝祭日・年末年始休暇12/29日～1/3日を除く)	報告書のとおりである。	報告書のとおりである。	適切な会館日数、開館時間である。
〈開館時間〉	8時30分から17時00分			

## (3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に 施設管理者 委託業者)	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
		(事業報告書)	(現地確認)		
入居企業からの相談や苦情に真摯に対応する。また、入居を検討している企業や見学者に対しても、丁寧な接客を行うよう十分配慮する。	○	入居活性化会議や交流会、ヒアリング等を行い、相談や苦情等にも随時対応した。日常的にコミュニケーションをとるよう心掛け、良好な関係を保つよう努めた。	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施されている。	利用者からの評価は良好であることがアンケートの結果から確認できた。今後も入居者・外部利用者・視察者との良好な関係を維持し、丁寧な対応に努めていただきたい。
		アンケートを実施し、入居企業の要望に答える体制を取った。			
		高度分析器・実証機器の専門知識を有するスタッフによる、技術サポートを行った。			
		視察や見学についても随時受入れを行い、75名の視察者に対応した。			

## (4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に 施設管理者 委託業者)	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
		(事業報告書)	(現地確認)		
HP、チラシ、各種イベント等を利用した広報活動	○	第23回 関西ものづくりワールド2020 令和2年10月7日～9日 インテックス大阪 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信27社)	事業報告書のとおり13回実施されている。	事業計画のとおり県内外で広報活動を行っている。	コロナ禍の中でも県内外の展示会やイベントに参加し施設のPRを行っている。今後も入居率、機器の稼働率を高めるためにも、各種イベントに参加し、施設のPR・情報発信を継続的に実施する必要がある。
		第3回 医療と介護の総合展【東京】 令和2年10月14日～16日 幕張メッセ 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信37社)			
		第16回 メディカルクリエーションふくしま2020 令和2年10月16日～17日 WEB出展 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信171社)			
		第44回沖縄の産業まつり 令和2年10月24日～25日 オンライン・リアル会場 同時開催 施設のPR、入居企業の事業案内(施設のパンフレット100部)			
		食品開発展2020 令和2年11月16日～18日 オンライン会場 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信81社)			
		第2回 再生医療EXPO【東京】 令和2年11月25日～27日 オンライン会場 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信27社)			
		新価値創造展2020オンライン 令和2年12月1日～18日 オンライン来場 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信10社)			
		第39回 健康博覧会 令和3年1月27日～29日 オンライン来場 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信229社)			
		沖縄ものづくり技術展2020 令和3年1月27日～2月10日 オンライン出展 施設のPR、入居企業の事業案内(施設のパンフレット100部)			
第11回 ヘルスケア・医療機器開発展【MEDIX】 令和3年2月3日～5日 オンライン来場 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信26社)					



		<p>第7回 医療と介護の総合展【大阪】 令和3年2月24日～26日 オンライン来場 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信21社)</p>		
		<p>第4回 農業Week 令和3年2月24日～26日 オンライン来場 新規入居企業の発掘、情報収集、施設のPRを行った。(施設メッセージ送信4社)</p>		
		<p>令和2年度経済特区沖縄セミナーin台湾 令和3年3月10日 WEB出展 施設パンフレット、WEBミーティングを行った。</p>		

## (5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	施設管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報書類等は適正な情報管理に努める。	○		個人情報書類等は施錠可能なキャビネットに保管し、情報漏洩がないように努め、取扱いには細心の注意を払った。	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施している。	施錠可能なキャビネットに保管し、情報漏洩の無いよう努めている。個人情報については、今後も鍵付きの保管庫に収納し、慎重に管理する必要がある。

## 3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	施設管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
【継続】 コーディネート業務の実施	○	○	相談件数:185件 ○技術・商品開発へのアドバイスや情報提供、センター機器紹介。	事業報告書のとおり実施されている。	事業計画のとおり実施している。	コロナ過でも昨年度より相談件数や受託加工試験件数は増加した。相談時の丁寧な対応や、受託加工試験のPRが効果的に働いていると考えられる。ただし、企業と密なハンズオンが必要なBi-1グラブは、感染拡大防止のため活動を自粛した。新型コロナが落ち着き次第、設置機器の活用方法の周知を積極に行い、センターの機器利用向上を図っていただきたい。
【継続】 受託加工試験の実施	○		実施件数:32件 ○地域特産物の乾燥・粉末・レトルト加工、有効成分濃縮試験及びヒト試験用サンプル作成等			
【継続】 課題解決・機器利用促進の取り組み(Bi-1グラブの実施)	○		新型コロナによる感染拡大防止のため、活動を自粛。			

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	事業計画に基づき適切に実施している。施設稼働率向上のためにも、設置機器の稼働率向上を目指す必要がある。そのためにも、機器利用の簡便な手続きや機器講習会の開催数の増加等、利用しやすい環境づくりを心掛ける必要がある。ただ、費用対効果を念頭に入れ、コストのかかりすぎに注意する必要がある。
-----------------------------	---

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R2年度)の主な取組改善案を記入してください。

## II. サービスの質の評価

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	R1年度評価	R2年度目標	R2年度評価			
維持管理業務 施設・設備管理	(満足度)78%(※1) ・満足:35% ・やや満足:43% ・やや不満:15% ・不満:8% アンケート回答率 95%(51名/54名)	(満足度) 80%以上を目指す	(満足度)92%(※1) ・満足:56% ・やや満足:36% ・やや不満:7% ・不満:1% アンケート回答率 98%(84名/86名)	S	令和2年度に空調設備の大規模な空調機取替修繕を行ったことで、これまで老朽化に伴う不具合等による利用者への負担改善につなげることができた。 施設は共用開始から18年が経過し、不具合箇所の特定期間や部品調達に時間を要したことで利用者の負担に繋がっている。修繕箇所については、早急な回復、迅速な対応を心がけ利用者の負担軽減に努めていく。 今後も利用者の業務に支障をきたさないように施設・設備の維持管理を行っていき、大規模な修繕、更新が必要な内容については、所管課と密に連携を進めていき、利用者に満足いただけるように施設の維持管理に努めていく。	令和2年度は空調機器の更新工事を行ったため令和元年度と比べ満足度が向上していると考えられる。 高い満足度を維持するためにも引き続き指定管理者と情報交換を行い、随時修繕を実施していく。
運営業務 接客対応	(満足度)96%(※1) ・満足:59% ・やや満足:37% ・やや不満:2% ・不満:2% アンケート回答率:100%(54名/54名)	(満足度) 80%以上を目指す	(満足度)98%(※1) ・満足:74% ・やや満足:24% ・やや不満:0% ・不満:2% アンケート回答率: 98%(42名/43名)	S	入居者、訪問者、会議室利用者に対しては、日々丁寧に接客するように努めており、「親切に対応して貰える」「笑顔で対応して頂いている」等の声を頂いている。施設への問合せ等に対しても丁寧かつ、素早く対応するよう心掛け、自社で難しい場合は、他機関を紹介するなど、利用者の満足につながるよう対応を心掛けた。 一方で、「挨拶が不十分」とのご意見もある事から、スタッフの意識統一をはかり、利用者の満足向上に努めている。	接客対応の満足度は高い数値を示しており利用者の満足度の高さが伺える。 今後も入居者より良い関係が築ける丁寧な対応を心がけてもらいたい。
施設・設備	(満足度)97%(※1) ・満足:37% ・やや満足:60% ・やや不満:0% ・不満:3% アンケート回答率:100%(35名/35名)	(満足度) 80%以上を目指す	(満足度)89%(※1) ・満足:46% ・やや満足:43% ・やや不満:9% ・不満:2% アンケート回答率88% (35名/42名)	A	「予約システムによる予約」や「24時間利用」「操作指導の実施」等の意見を頂いており、高い満足度をえられている。今後は利用者が快適に利用できるような環境づくりに努めていく。 しかし、分析機器や実証機器には導入から十数年経過しているものもあり、メーカーサポートが終了間近であったり、修繕部品調達に時間を要するケースも出てきていることから、所管課と密に連携を進めていき、利用者に満足いただけるように施設の維持管理に努めていく。	令和2年度は分析機器の減免率を入居期間に応じて段階的に下げているため満足度が下がっていると考えられる。 また、機器の更新については非常に高価な機器が多いことから、財源や費用対効果を考慮し検討する。
利用条件	(満足度)94%(※1) ・満足:39% ・やや満足:55% ・やや不満:3% ・不満:3% アンケート回答率:100%(38名/38名)	(満足度)80%以上を目指す	(満足度)94%(※1) ・満足:74% ・やや満足:20% ・やや不満:6% ・不満:0% アンケート回答率: 83%(35名/42名)	S	入居者からの意見を取り入れながら、常に利用しやすい環境・ルールづくりに努めており、高い満足度をえられることができた。 改善要望については、HPや予約システムの運用方法を見直し、利用者の使いやすい環境作りを検討していく。 改善要望については、HPや予約システムの運用方法を見直し、利用者の使いやすい環境作りを検討していく。	満足度は94%と高い評価を得られている。 この満足度を維持できるよう引き続き、利用者の要望に適宜対応し、利用者が利用しやすい環境を整えてもらいたい。
イベント等	(満足度)88%(※1) ・満足:44% ・やや満足:44% ・やや不満:12% ・不満:0% アンケート回答率:100%(25名/25名)	(満足度) 80%以上を目指す	(満足度)90%(※1) ・満足:70% ・やや満足:20% ・やや不満:10% ・不満:0% アンケート回答率: 23%(10名/43名)	S	イベント・セミナー等については、今後も企業からのヒアリング・要望等を抽出して、企業が希望するセミナー・内容になるよう開催を心掛ける。 当センターだけでなく、他の機関で開催されるイベント・講習会やセミナーについては、メールでの案内やポスター案内等積極的に情報提供を行っており引き続き周知に努める。 新型コロナウイルス感染拡大防止を最大限に考慮し、多くの方に興味をもって頂けるような内容を検討していく。	今後も企業の成長につながるようなセミナー等を開催して欲しい。また、できるだけ多くの入居者が参加できるように、事前の開催案内を今後も適切に行っていく必要がある。

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	R1年度評価	R2年度目標	R2年度評価			
自主事業	(満足度)98%(*1) ・満足:52% ・やや満足:46% ・やや不満:0% ・不満:2% アンケート回答率 92%(50名/54名)	(満足度) 80%以上を目指す	(満足度)98%(*1) ・満足:68% ・やや満足:30% ・やや不満:2% ・不満:0% アンケート回答率 100%(43名/43名) <改善要望> 特になし	S	自主事業(施設内サービス)については、入居企業から高い評価を得られていることから引き続き満足して頂けるようなサービスを提供していく。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策についても消毒液や検温計を設置していることから高い満足度を得ている。 自主事業(受託加工・試験)については、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を考慮しながら、Web等を活用したPR活動を行っていくとともに、利用者の様々な相談に対応できるようスタッフの技術スキル向上も進めていく。	自主事業について満足度98%と非常に高い評価を得られている。引き続きセミナーやイベント等での周知活動や相談しやすい環境作りに取り組んでいきたい。
総合評価 (各評価項目の平均)	(満足度) 91.6%	(満足度)80%以上を目指す	(満足度) 92.7%	評価 (②満足度)  S	共用開始から18年を経過し、設備・機器等の老朽化や不具合が出てきている。老朽化した設備の入替等、長期的な修繕計画の所管課と調整を行い、継続的に使える施設の維持に取り組んでいく。 運営業務においては、満足度が90%を超えており、運営に関して、一定の評価を頂いている。今後も評価を維持できるように、入居企業や利用者との良好な関係作りを続けていくとともに、迅速、丁寧な対応をこころがける。 自主事業(施設内サービス)については、利用者からの問い合わせに対して、丁寧に向き合いながら、リピーターになっていただくような提案を行っていく。	県との協定に基づき、指定管理業務について適切に実施されている。全般的に入居者からの満足度も高く、コミュニケーションも十分図られていると考えられる。 指定管理者単独では対応できないものについては、県と連携し、早期に対応していくことで、サービスの向上に努めていく必要がある。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。  
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)  
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】  
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均  
 各評価項目においてはそれぞれの満足度  
 S : 90%以上  
 A : 80%以上、90%未満  
 B : 70%以上、80%未満  
 C : 70%未満

II. サービスの質の評価 取組改善案	アンケート結果から施設管理、接客対応、イベント等について入居者から高い評価を得られていることが分かる。今後も引き続き入居者とのコミュニケーション、信頼関係の構築をはかり管理運営して欲しい。また、あげられた改善要望については県と指定管理者で協議し適宜対応していく。
------------------------	---

※「II. サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R2年度)の主な取組改善案を記入してください。

## Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

## 1. 事業収支

## (1) 収入

収入項目		R1年度実績	事業計画	R2年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	研究室	42,048,960	32,109,990	30,743,196	73%	96%	
	実証室	6,790,740	1,963,859	2,770,405	41%	141%	
	会議室利用料	658,780	1,350,000	1,940,334	295%	144%	
	機器利用料	8,446,131	8,400,000	6,937,218	82%	83%	
	計	57,944,611	43,823,849	42,391,153	73%	97%	
水道光熱費		22,044,563	12,680,000	9,994,413	45%	79%	
塵芥料		267,000	216,000	195,000	73%	90%	
指定管理料		36,160,000	38,530,000	38,530,000	107%	100%	
自主事業収入		3,470,548	3,000,000	1,453,800	42%	48%	
合計(A)		119,886,722	98,249,849	92,564,366	77%	94%	
(現状分析・課題)							
令和2年度においては入居率の低下やコロナ禍による企業活動の減少が収入の減につながっている。令和3年6月末時点では入居率は94%まで上昇し、企業活動も戻りつつあるため今後の収入増に期待できる。							

## (2) 支出

支出項目	R1年度実績	事業計画	R2年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項	
人件費	38,911,000	39,241,000	38,675,291	99%	99%		
通信運搬費	423,298	360,000	365,662	86%	102%		
広告宣伝費	174,443	200,000	37,500	21%	19%		
会議費	194,300	335,000	1,656	1%	0%		
旅費交通費	770,343	642,000	17,000	2%	3%		
消耗品費	4,481,952	3,000,000	3,490,850	78%	116%		
修繕費	6,232,919	3,200,000	3,488,119	56%	109%		
水道光熱費	36,798,536	24,390,000	21,886,215	59%	90%		
新聞図書費	121,800	143,800	121,800	100%	85%		
支払手数料	65,793	60,000	64,151	98%	107%		
印刷製本費	11,503	200,000	0	0%	0%		
謝金	604,200	588,400	528,000	87%	90%		
保険料	138,420	140,000	136,370	99%	97%		
委託費	25,860,243	25,013,980	23,586,737	91%	94%		
租税公課	3,000	22,000	2,000	67%	9%		
リース料	673,103	673,536	715,984	106%	106%		
雑損失							
合計(B)	115,464,853	98,209,716	93,117,335	81%	95%		
(現状分析・課題)							
コロナ禍による影響で令和2年度は広報活動がオンライン主体となり、広告宣伝費や旅費、印刷製本費などが大幅に減となっている。今後コロナ禍が落ち着き次第、実地での広報活動にも注力いただく。							

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

## 2. 経営分析指標

評価指標	R1年度実績	事業計画	R2年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	4,421,869	40,133	-552,969	-13%	-1378%	
収益率 (事業収支(C)／支出合計(B))	3.83%	0.04%	-0.59%	-16%	-1453%	
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	48.33%	44.60%	45.80%	95%	103%	
人件費比率 (人件費／支出(B))	33.70%	39.96%	41.53%	123%	104%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	22.40%	25.47%	25.33%	113%	99%	
(現状分析・課題) 令和2年度は事業拡大などによる退去がでたため入居率が下がり収支が悪化した。効果的な広報活動により令和3年6月末時点で入居率は94%となっており、令和3年度においては収支が大きく改善されることが予想される。						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)

B

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支／収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

C: -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	令和2年度の収支は赤字であったが令和3年6月末時点では入居率が改善しているため今後の収支黒字化が見込める。さらに収入を増加させるためにも入居率や機器利用の向上に努め、引き続き積極的な広報活動を行ってほしい。
----------------------------------	---

※「Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R2年度)の主な取組改善案を記入してください。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	備考	
成果指標	①利用状況	入居部屋数	14	14	14	14	
	②満足度	満足度	80%	80%	80%	80%	すべてのアンケート結果の平均
財務指標	③財務状況	収益率	0.05	0.05	0.05	0.05	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	R1年度	事業計画 (目標値)	R2年度		現状分析・課題	評価	取組改善案	R3年度 目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	入居部屋数	15	13	11	73%	85%	事業拡大等にもなう退去がために入居率が低下している。	B	引き続き充実した支援を行い、空いた部屋は県内外で広報活動を行うことにより、企業誘致を進めていただきたい。	14
	②満足度	満足度	91.6%	80%	92.7%	101%	116%	満足度は90%を超えており非常に高い評価を得られていることが分かる。	S	引き続き利用者の声に耳を傾け、高い満足度を維持、さらに向上していただきたい。	80%
財務指標	③財務状況	収益率	3.83%	0.05%	-0.59%	-15%	-1180%	収支は赤字となっている。黒字化を目指し利用率を向上させる必要がある。	B	利用料金収入等を増加させ、節水・節電や委託費の節約により経費を削減する。	0.05
活動指標	④重点取組事項	自主事業(受託加工・試験・相談)の件数	187件	170件	217件	116%	128%	令和元年度を上回る自主事業件数である。	S	引き続き、適宜利用者のニーズに合った対応を行い、センタースタッフの技術向上も図っていくと良い。	170件
総合評価							A				

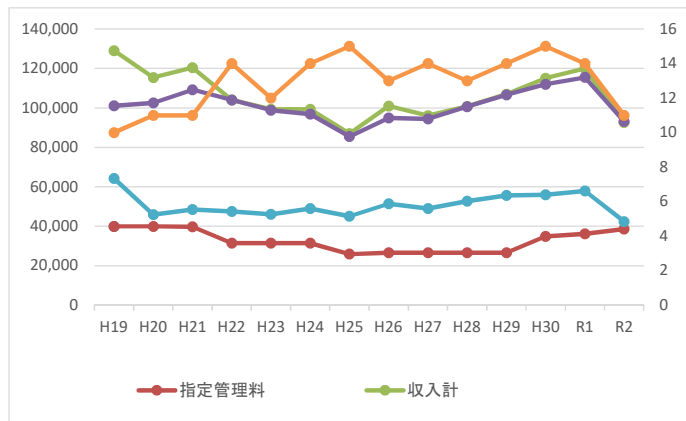
※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「R2目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】		【総合評価基準】																										
<p>①利用状況</p> <p>目標値に対する達成率</p> <p>S : 110%以上</p> <p>A : 100%以上、110%未満</p> <p>B : 80%以上、100%未満</p> <p>C : 80%未満</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">総合評価基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small></td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>25点以上</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>10点以上</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>5点以下</td> </tr> </tbody> </table>		総合評価基準		S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>	A	25点以上	B	10点以上	C	5点以下															
総合評価基準																												
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>																											
A	25点以上																											
B	10点以上																											
C	5点以下																											
<p>②満足度</p> <p>総合評価における満足度（各評価項目の平均値）</p> <p>S : 90%以上</p> <p>A : 80%以上、90%未満</p> <p>B : 70%以上、80%未満</p> <p>C : 70%未満</p>		<p>【各評価項目点数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>① 利用状況</th> <th>② 満足度</th> <th>③ 財務状況</th> <th>④ 重点取組事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>-</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>-10</td> <td>-10</td> <td>-5</td> <td>-5</td> </tr> </tbody> </table>			① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点取組事項	S	20	20	-	10	A	10	10	5	5	B	0	0	0	0	C	-10	-10	-5	-5
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点取組事項																								
S	20	20	-	10																								
A	10	10	5	5																								
B	0	0	0	0																								
C	-10	-10	-5	-5																								
<p>③財務状況</p> <p>収益率（事業収支／収入合計）</p> <p>A : 0%以上</p> <p>B : -5%以上、0%未満</p> <p>C : -5%未満</p>																												
<p>④重点取組事項</p> <p>目標に対する評価</p> <p>S : 目標を大きく上回る</p> <p>A : 目標を概ね達成</p> <p>B : 目標を下回る</p> <p>C : 目標を大きく下回る</p>																												

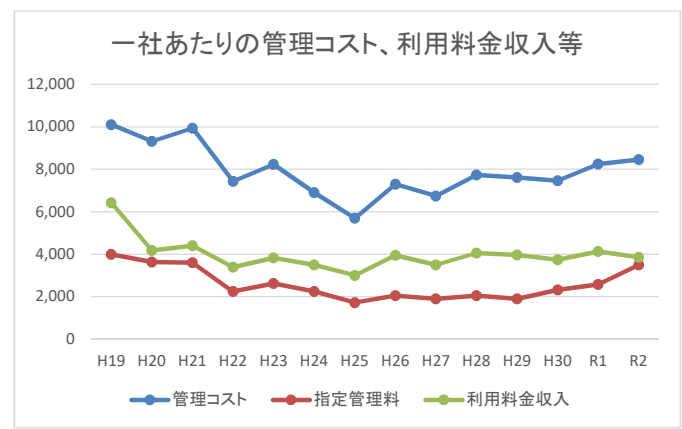
沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター  
収支等推移

		16 部屋				指定管理															
		直営																			
指標		単位	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
成果指標	入居企業数	社	5	7	9	9	10	11	11	14	12	14	15	13	14	13	14	15	14	11	
	入居部屋数	部屋	10	12	14	14	15	16	16	16	16	15	15	15	15	16	16	16	15	11	
	入居率	%	62.5%	75.0%	87.5%	87.5%	93.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	93.8%	93.8%	93.8%	93.8%	100.0%	100.0%	100.0%	93.8%	68.8%	
財務指標	指定管理料	千円	0	0	0	0	39,941	39,941	39,700	31,473	31,473	31,473	25,873	26,612	26,612	26,612	26,612	34,800	36,160	38,530	
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%				0%	40%	39%	36%	30%	32%	33%	30%	28%	28%	26%	25%	31%	31%	41%	
	利用料金収入	千円			48,120	43,562	64,281	45,920	48,490	47,477	45,999	48,971	45,095	51,334	49,007	52,748	55,573	56,012	57,944	42,391	
	自主事業収入	千円	0	0	0	0	0	0	426	758	394	2,296	1,680	2,989	1,519	3,001	2,449	1,618	3,470	1,453	
	水道光熱費(入居者)	千円				20,294	24,805	29,290	31,540	24,042	21,260	16,286	15,349	19,706	18,698	18,185	21,988	22,391	22,044	9,994	
	塵芥料	千円	0	0	0	0	0	145	185	224	217	252	279	262	2,700	261	285	255	267	195	
	収入計	千円	0	0	48,120	63,856	129,028	115,296	120,341	103,974	99,344	99,278	86,941	100,905	96,106	100,808	106,907	115,076	119,885	92,563	
	管理費計	千円				177,988	101,099	102,547	109,250	104,054	98,802	96,776	85,430	94,847	94,392	100,585	106,603	111,991	115,464	93,117	
	収支	千円	0	0	48,120	-114,132	27,928	12,749	11,091	-80	542	2,502	1,510	6,058	1,714	222	304	3,085	4,421	-552	
	収支/収入	%			100.00%	-178.73%	21.65%	11.1%	9.2%	-0.1%	0.5%	2.5%	1.7%	6.0%	1.8%	0.2%	0.3%	2.7%	3.7%	-0.6%	
/単位	一社当たり管理コスト	千円	0	0	0	19,776	10,110	9,322	9,932	7,432	8,233	6,913	5,695	7,296	6,742	7,737	7,614	7,466	8,247	8,465	
	一社当たり指定管理料	千円	0	0	0	0	3,994	3,631	3,609	2,248	2,623	2,248	1,725	2,047	1,901	2,047	1,901	2,320	2,583	3,503	
	一社当たり利用料金収入	千円	0	0	5,347	4,840	6,428	4,175	4,408	3,391	3,833	3,498	3,006	3,949	3,500	4,058	3,969	3,734	4,139	3,854	



特記事項

H30年度までは入居率が100%だったが、R1年度以降空室が出ているので、今後はより企業誘致を積極的に行う必要がある。また、機器利用・会議室利用の増加による収入を増やすために広報活動を積極的に行っていただきたい。



### 労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター	対象年度	令和2年度
指定管理者名	バイオセンター運営共同体		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果																									
<p><b>1 労働条件の明示</b> 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。)については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)]第15条]</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																					
	①	2	3	4	5																					
(3～5については、改善が必要です)																										
<p><b>2 就業規則</b> 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。)等、労働条件の具体的細目を定めた規則)を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																								
	1	②	3	4	5																					
(3～5については、改善が必要です)																										
<p><b>3 所定休日</b> 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 0 auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">週休2日制</th> <th colspan="2">週休1日制</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <th>完全(毎週)</th> <th>月3回</th> <th>隔週</th> <th>月1～2回</th> <th>週1日</th> <th>4週4日</th> <th>4週3日以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table>						週休2日制			週休1日制		その他	完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	①	2	3	4	5	6	7
週休2日制			週休1日制		その他																					
完全(毎週)	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下																				
①	2	3	4	5	6	7																				
(7については、改善が必要です)																										



4 年次有給休暇  
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断  
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。  
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金  
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

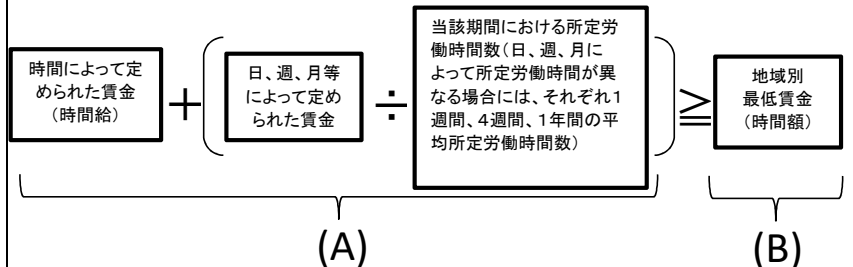
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金  
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険 加入従業員数	うち雇用保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	7	7	

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	法令に基づき加入

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和3年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

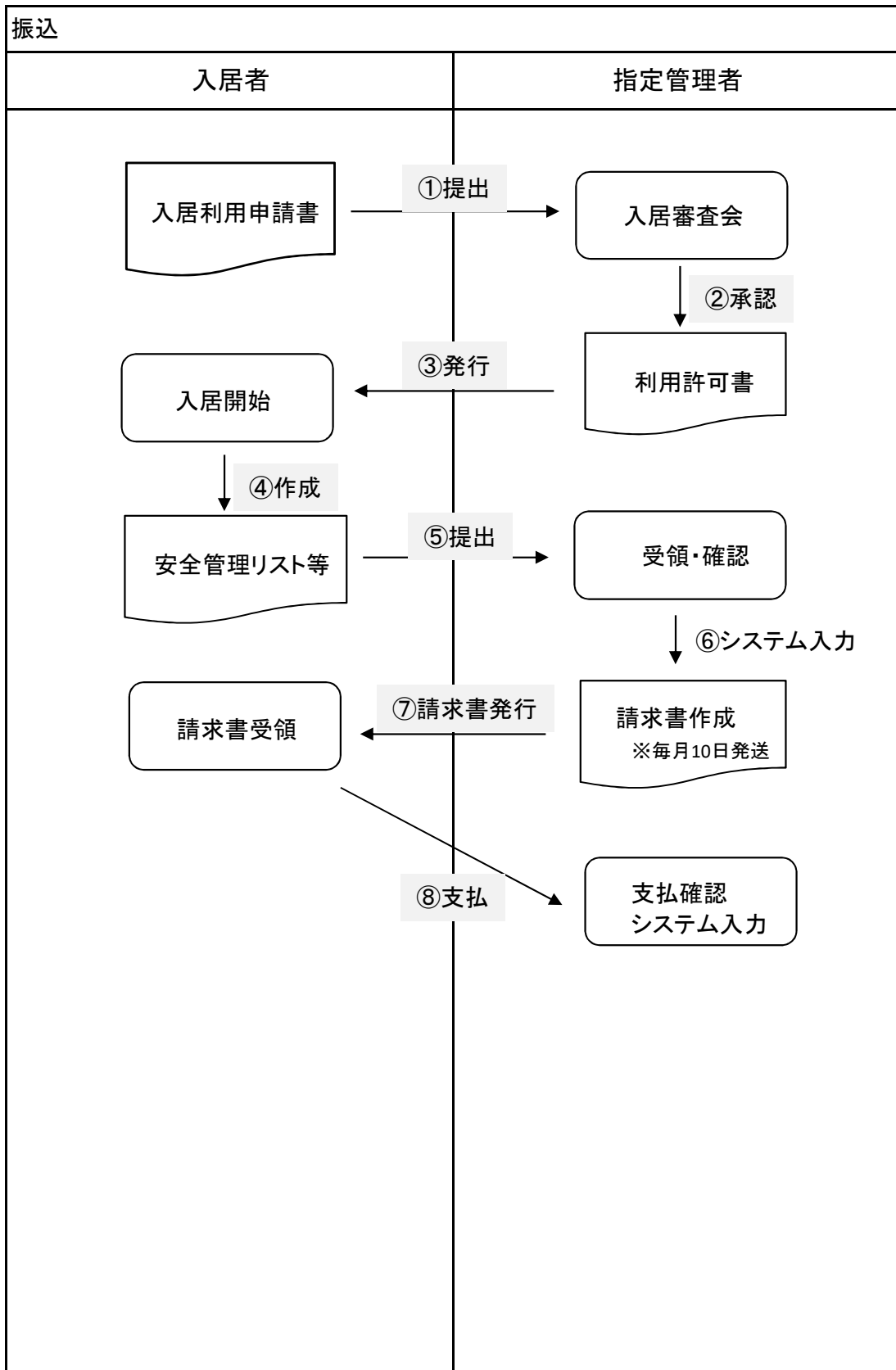
確認事項	従業員数	うち健康保険 加入従業員数	うち健康保険 未加入従業員数	うち厚生年金保険 加入従業員数	うち厚生年金保険 未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	7	7		7	

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	

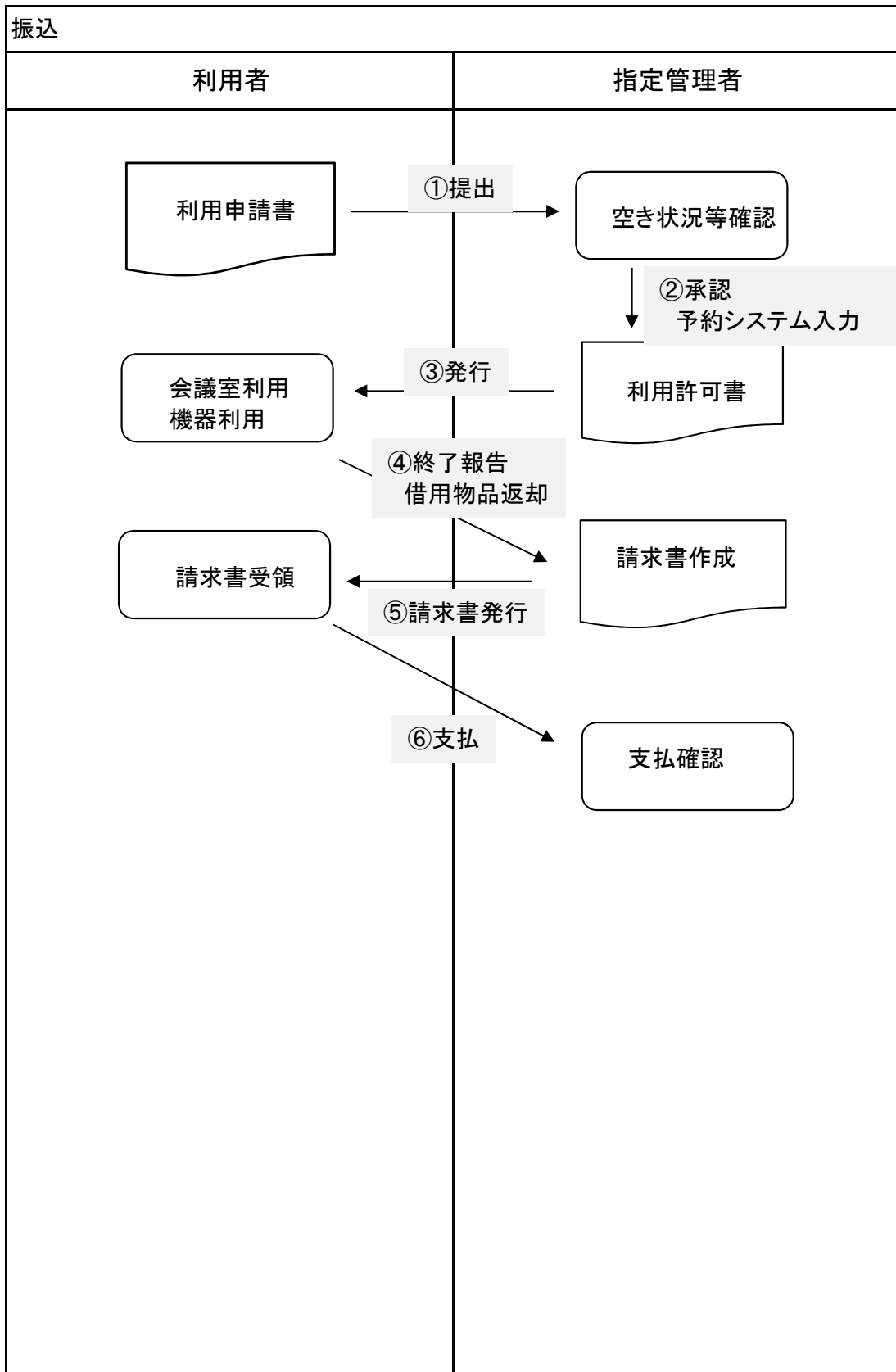
確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(令和3年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

料金徴収フロー図			
賃料	バイオセンター賃料	施設の名称	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター



料金徴収フロー図			
会議室・機器	会議室・機器利用	施設の名称	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター



料金徴収フロー図			
会議室・機器	会議室及び機器利用	施設の名称	沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター

